



# さくら会 だより

第36号 2014年1月発行 社会福祉法人 さくら会

〒140-0013 品川区南大井5-19-1  
☎(03)5753-3900(代)・FAX(03)5753-3955  
ホームページ：<http://www.sakurakai.jp/>



皆様には、希望に満ちた新年をお健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、一方ならぬご厚情を賜り誠にありがとうございました。さくら会は、区内唯一の介護老人保健施設であるケアセンター南大井をはじめとして、訪問介護や訪問看護、通所介護、通所リハビリ、地域密着型多機能ホームなど、在宅での生活を支援する事業に努めてまいりました。

また、高齢者が安心して生活できるさくらハイツや、サービス付き高齢者向け住宅の運営に力を注いでおります。

これからも地域の皆様やボランティアの方々のお力をお借りして、ご利用者さまお一人おひとりにふさわしい質の高い生活支援を実現してまいります。

本年もなにとぞご指導ご鞭撻のほどよろしく申し上げます。皆様のご健康とご多幸を心よりお祈りいたします。

36号



理事長 前田 武昭

\*さくら会のマーク

重なりあう花びらは、人と人が互いに尊重し、理解を深め合う利用者とさくら会とのより良い関係づくりを象徴しています。

《入所ケア》 どのようにしたら在宅で生活を続けられるのかを、ご利用者やご家族と一緒に考えていきます。在宅が難しいと感じている方もご相談ください。入所期間は、ご相談に応じて個別の目標を設定させていただいております。入所までの流れは、図をご参照ください。必要書類の請求は電話でできます。



《ショートステイ》 ご家族の介護疲れ、旅行、冠婚葬祭などで一時的に介護ができない時、利用できるサービスです。7日程度までのご利用が基本です。短い期間でも、単に「安全にお預かりする」だけでなく、在宅に戻られても継続的に生活できるように自立支援に力を入れています。ショートステイの方でもリハビリの利用が可能です。ご希望の方は、ケアマネジャーにご相談ください。ショートステイは『狭き門』と思われるがちですが、キャンセル待ち等で利用されている方も大勢あります。ぜひご利用ください。

《認知症ケア》 3階に44床の認知症専門棟があります。認知症であっても、今持っている能力を最大限に生かし、その人らしい安心した生活ができることを第一にケアを行っております。ご利用者の気持ちを察し、受入れ、寄り添い、一人ひとりにしっかり向き合ったケアの提供を目指しています。



## 【特集】 ケアセンター南大井



当施設は入所定員100名の介護老人保健施設です。2階フロア（一般棟）、3階フロア（認知症専門棟）とに分かれ、それぞれ個々のニーズに合った生活の場を提供しております。サービスの内容をご紹介します。

《リハビリ》 利用者様個々のご自宅の生活環境をふまえた個別リハビリを提供しています。生活場面においても積極的に介入し、生活動作能力の向上、自立を支援します。



ご自宅での生活も考えながら、マンツーマンでリハビリを提供

《介護相談》 介護支援専門員の資格を持つ4名の相談員が対応いたします。申込みの方法から療養生活、介護に関する悩み等、お気軽にご相談ください。生活困窮により利用料金の支払いが難しい方の相談にも応じています。



本年度より協力医療機関が1ヶ所増え、3つの医療機関（いすゞ病院、東芝病院、第三北品川病院）に協力していただいております。今後も、ケアセンター南大井を快適に、より安心してご利用していただくため、職員一同力を合わせ、関係者や地域、ボランティアの皆さんと連携して、質の高いサービス提供を目指してまいります。

# 可愛い笑顔に癒されます♪ 子ども達の訪問特集



## 大井少年消防団来訪

(ケアセンター南大井)

平成25年11月17日(日) 大井消防少年団の皆さんがケアセンター南大井2階に訪問して下さいました。歌の披露、入所の方達と一緒にゲームをしたり、手作りの首飾りのプレゼントもあり、楽しい時間を過ごしました。



## 敬老の日の交流

(大井林町倶楽部)

平成25年9月13日(金) 大井林町地域密着型多機能ホームに、近くの品川保育園の年長さん30人が敬老の日のお祝いに訪れて下さいました。

一生懸命に練習した歌を披露する姿にご利用者も皆笑顔で答えられ、中には涙を流して感激する方も。

園児たちから手作りのメガネケースが一人一人に手渡され、早速眼鏡を外して入れている方も。  
ご利用者からのアンコールも飛び出し、予定よりも長い交流となり、最後は「また来年もね」と園児たちと握手をしてお別れとなりました。



## 月見橋の家ボランティア紹介

「月見橋の家」では地域交流の一環として保育園児とのふれあい交流を行っています。訪問して下さる保育園は鹿島神社の前にある「緑の家保育園」です。園児は4歳～6歳ですが毎回25名程が仲良く手をつないで池上通りを越え、JR線の桐畑地下道を通って歩いて「月見橋の家」まで訪問してくれます。

園児の皆さんたちはいつも歌や踊りを披露してくれますが、つい先日は「この日の為に練習した!」という「手のひらマッサージ」をはじめ肩や腕を揉んでくださいました。ご利用者の皆さんは「気持ちいいわ〜」「すごくお上手ね〜」と大変感激され、笑顔と感動の涙が入り混じる素晴らしいひと時を過ごすことができました。ご利用者のみならず職員たちも、園児たちの笑い声や飛び跳ねてはしゃいでいる姿を見ているだけで元気になれるパワーを貰っています。

それにしても本当に、無邪気な園児たちにはかなわないですね! (^^)♪



手のマッサージ 気持ち良いかな〜?



肩をモミモミ☆ 気持ち良いわ♪



これから帰ってお昼ご飯だぁ♪



ソーラン節を踊ってくれました♪



## 『大井第一地区 民生委員協議会学習会』報告

南大井・南大井第二在宅介護支援センター

平成25年10月22日（火）、地域の民生委員の皆さん、品川区高齢者福祉課、支援センター職員で学習会を行いました。

今回のテーマは「地域に『物忘れが見られ始めたかも』『今までとちよっと変ってきたかも』と感じる方がいた時、どう支援して行くか」でした。

「認知症の早期発見について」の講義では、「早期治療開始の重要性」の話に皆さん熱心に耳を傾けていました。その後グループに分かれ、気になる人のアプローチ方法、民生委員さんそれぞれの対応方法を話し合いました。

日頃、民生委員の皆さんが地域の方との関わりで配慮している点や、変化を見つけるポイントを、お互いに確認する事が出来ました。改めて民生委員の皆さんとの連携の大切さを感じた学習会となりました。



## 第12回 やむを得ないまつり 開催報告

平成25年11月3日（日）に、第12回さくら会まつりを開催しました。

オープニングセレモニーでは、前田理事長の挨拶の後、山田品川区副区長・たけうち区議会副議長・石井社会福祉協議会会長・高林品川区町会連合会会長・中村大井水神町会会長から祝辞を頂き、スタートしました。午後には公務でお忙しい中、濱野品川区長が駆けつけて下さいました。

来場者は約450人。模擬店・バザー・縁日・ご利用者の作品展示・ステージ等により全体が盛り上がりました。

町会・他法人関係者・ボランティアの方々・ご来場頂いた皆様方、ご協力頂いたことを心より御礼申し上げます。



濱野品川区長と町会屋台にて

## 新旧役員のご紹介

さくら会で評議員をお務めいただいております伊藤晃司様と石原忠様が、12月16日で退任されました。これまでのご尽力に心より感謝いたします。

また新たに、西川祥子様と田尻成樹様に、評議員としてご就任いただきました。今後のご指導ご鞭撻を宜しくお願いいたします。



## 職員リレー ⑬

南大井訪問看護ステーション

看護職 本橋 由紀

ご利用者様と、より近い場所でお役に立てればという気持ちで南大井訪問看護ステーションに所属し、7年目を迎えました。ご家族様と、ご利用者様、人生の先輩の方々との出会いで、大切な事を沢山学ばせて頂いています。

これから  
も、初心を  
忘れず、心  
のこもった  
看護が行え  
るよう頑  
張っていき  
たいと思っ  
ます。



さくら会だよりの感想をお聞かせ下さい。

TEL400-0013

品川区南大井5-19-1

社会福祉法人さくら会 編集委員会宛

次回の発行予定は、平成26年7月です。